

21. 放射線科（選択）

1. 一般目標（G I O）

放射線医学の研修を通じて、画像診断、核医学、放射線治療の各分野において、基本的知識および技術を習得する。

2. 具体的目標（S B O s）

- (1) 各種画像診断、特にCT、MRI、RI の撮像原理を理解できる。
- (2) 各種画像診断法の撮像原理を理解できる。
- (3) 各種画像診断の適応を理解できる。
- (4) 画像解剖を理解できる。
- (5) 造影剤についての基本知識を知り、副作用に対処できる。
- (6) 読影レポートの基本と役割を理解できる。
- (7) 放射線治療の基本的原理を理解できる。
- (8) 放射線治療の適応を理解できる。
- (9) 核医学検査の基本的原理を理解できる。
- (10) 核医学検査の適応を理解できる。
- (11) 患者および医療従事者の放射線被曝のリスク低減に配慮できる。
- (12) 医師、技師、看護師などのコメディカルと連携し、チーム医療できる
(放射線治療および核医学に関しては選択制とする)

3. 方略

(1) OJT (on the job training)

放射線業務はすべてスタッフの指導の下に行う。

画像診断の重点的選択については希望により配慮。

放射線治療および核医学に関しては選択により研修を行う。

(2) 勉強会、カンファレンス

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8:30 ～ 12:00	ミーティング 画像診断 (CT・MRI)	ミーティング 画像診断	ミーティング 画像診断	ミーティング 画像診断	ミーティング 画像診断

	月	火	水	木	金
13:00 ～ 17:00	画像診断 読影・画像 カンファ	画像診断 読影・画像 カンファ	画像診断 読影・画像 カンファ	画像診断 読影・画像 カンファ	画像診断 読影・画像 カンファ

(3) 研究会（千葉画像、千葉放腫、千葉核医学、ベイシティカンファ等）および学会に参加することができる。

4. 評価

- (1) 自己評価：検査および読影症例を記載する。EPOC2 に入力する。
- (2) 指導医による評価：EPOC2 入力に対応して評価を行う。
- (3) 研修医による研修科の評価：研修プログラムを評価する。